

令和4年度 第1回

水戸市内原市民センター運営審議会

日 時 令和4年6月24日(金)
午前10時00分から
場 所 内原市民センター
会議室1

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

- (1) 令和3年度内原市民センター利用状況について
- (2) 令和4年度内原市民センター定期講座開設状況について
- (3) 令和4年度内原市民センター運営方針及び重点目標（案）について
- (4) 令和4年度内原市民センター事業計画（案）について
- (5) その他

4 閉 会

(1) 令和3年度内原市民センター利用状況について

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下表のとおり利用を制限又は中止した。

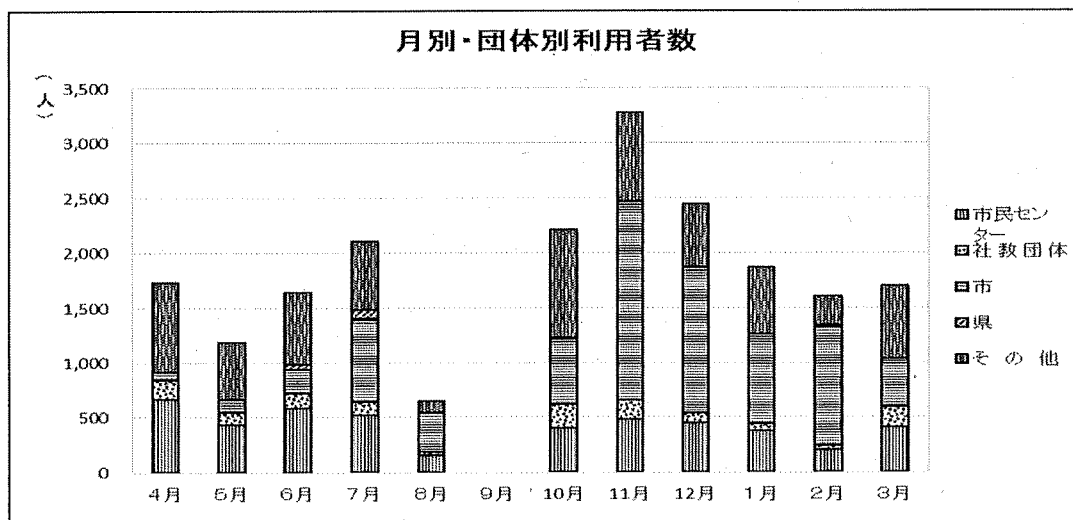
期 間	利 用 制 限 の 内 容
4月23日(金)～5月26日(水)	午後6時以降の利用を中止
8月6日(金)～8月17日(火)	土・日・祝日及び平日の午後5時15分以降の利用を中止 歌謡・コーラス・詩吟等での利用を中止, 調理室の利用を中止
8月18日(金)～9月30日(木)	窓口業務を除く事業及び利用を中止
1月27日(木)～2月20日(日)	窓口業務を除く夜間, 土・日・祝日の事業及び利用を中止 コーラス・詩吟・オカリナ等の飛沫が多く飛散する活動の利用を中止 調理室の利用を中止, 18歳以下の年齢層の利用を中止

① 団 体 別 利 用 状 況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

	市民センター		社 教 団 体		市		県		そ の 他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	47	669	17	170	7	72	0	0	80	823	151	1,734
5月	37	435	14	111	11	122	0	0	67	522	129	1,190
6月	49	590	14	132	15	217	4	50	82	655	164	1,644
7月	43	520	15	121	19	766	2	80	74	620	153	2,107
8月	15	151	7	37	6	357	1	3	14	104	43	652
9月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10月	37	404	17	218	12	605	0	0	85	990	151	2,217
11月	43	483	13	172	24	1,813	0	0	86	810	166	3,278
12月	39	446	10	89	29	1,337	0	0	69	573	147	2,445
1月	35	381	9	60	19	818	0	0	70	609	133	1,868
2月	21	200	4	45	18	1,076	1	15	37	268	81	1,604
3月	40	409	20	187	15	438	0	0	68	668	143	1,702
合 計	406	4,688	140	1,342	175	7,621	8	148	732	6,642	1,461	20,441
前年度	484	5,126	184	2,148	93	2,393	32	461	428	3,131	1,221	13,259

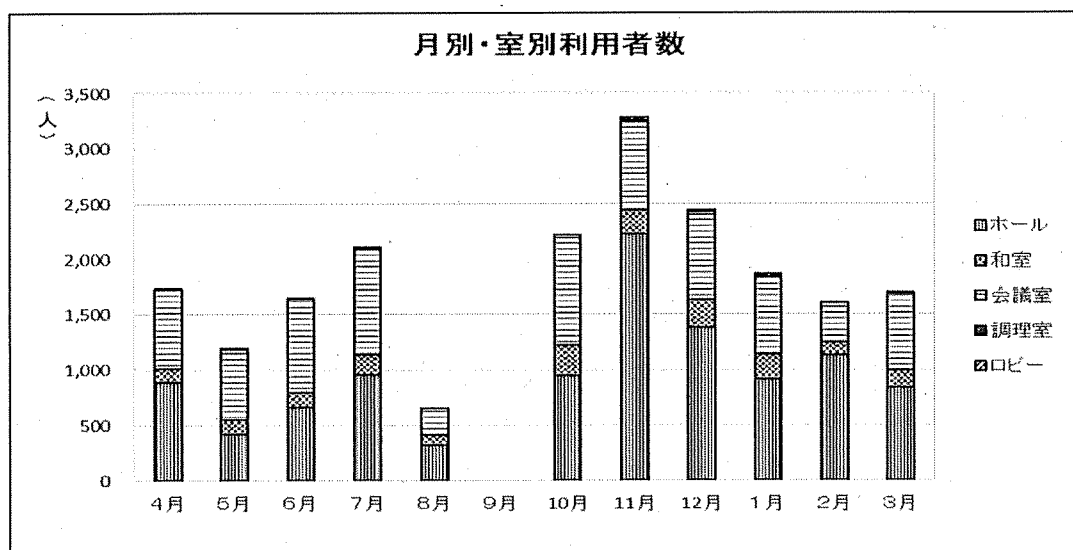
【団体区分】

- ・市民センター … 定期講座, 女性教養講座, 家庭教育強化事業, 運営審議会, その他主催講座 等
- ・社教団体 … 子ども会, 高齢者クラブ, P T A, スポーツ少年団, 地区会, 子育て広場 等
- ・市 … 水戸市関係部署
- ・県 … 茨城県関係部署
- ・その他 … 消防団, 民生・児童委員, 社会福祉協議会, 保健推進員, 防犯協会, サークル 等



② 室別利用状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	ホール		和室		会議室		調理室		ロビー		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	39	885	21	130	90	715	1	4	0	0	151	1,734
5月	24	415	20	138	84	633	1	4	0	0	129	1,190
6月	37	658	23	136	103	847	1	3	0	0	164	1,644
7月	36	952	21	187	93	958	3	10	0	0	153	2,107
8月	13	320	7	94	23	238	0	0	0	0	43	652
9月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10月	34	946	21	279	96	992	0	0	0	0	151	2,217
11月	48	2,224	21	225	93	801	4	28	0	0	166	3,278
12月	40	1,378	24	252	80	795	3	20	0	0	147	2,445
1月	26	917	26	222	79	701	2	28	0	0	133	1,868
2月	18	1,128	15	117	48	359	0	0	0	0	81	1,604
3月	33	840	23	155	85	694	2	13	0	0	143	1,702
合計	348	10,663	222	1,935	874	7,733	17	110	0	0	1,461	20,441
前年度	265	5,592	154	1,002	788	6,578	14	87	0	0	1,221	13,259



③ 利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	1,734	1,190	1,644	2,107	652	0	2,217	3,278	2,445	1,868	1,604	1,702	20,441
館外	0	0	0	0	0	0	59	15	0	36	0	0	110
合計	1,734	1,190	1,644	2,107	652	0	2,276	3,293	2,445	1,904	1,604	1,702	20,551

(参考) 前年度利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	16	0	1,219	1,519	735	1,113	1,494	1,572	1,371	394	1,697	2,129	13,259
館外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16	0	1,219	1,519	735	1,113	1,494	1,572	1,371	394	1,697	2,129	13,259

(2) 令和4年度内原市民センター定期講座開設状況について

① 教室（初心者対象）

※4・8月は休講になる講座があります。
また、開催日が祝日や地域行事等により変更となる場合があります。

教室名	開催日	時間	定員(人)	年会費(円)	講師名	開講日	受講者数(人)
ケーナ	第1・3(金)	10:00～11:30	10	5,000	中崎 恵幸	5/20	11
ストレッチ A	第2・4(木)	9:30～10:30	8	6,250	鈴木 直昭	5/12	8
ストレッチ B		11:00～12:00	8				8
字手紙	第2・4(金)	13:30～15:30	10	5,000	寺門 芳雲	—	※中止
子ども絵画 (小学生対象)	第2・4(土)	10:00～11:30	10	2,800	佐々木弥生	5/14	10

② クラブ（自主運営・初心者可）

クラブ名	開催日	時間	募集人員(人)	年会費(円)	講師名	開講日	受講者数(人)
ウクレレ (楽しいウクレレ)	第1・3(月)	10:30～12:00	4	12,000	軍司 史代	5/2	13
ピラティス (ヒトミ・ピラティス)	第1・3(月)	13:30～14:30	1	10,000	國井 仁美	5/16	16
料理 A (料理教室)	第2(月)	9:30～12:30	—	10,000	佐藤 光恵	5/9	10
ヨガ A (ドリームヨガ)	第1・3(火)	10:00～11:30	10	5,000	浅野るみ子	5/17	26
書道 (書道クラブ)	第1・3(火)	13:30～15:00	5	12,000	綿引のぶ子	5/17	8
洋裁 A (仕立て屋グループ)	第2・4(木)	9:00～12:00	1	14,000	岩木 厚子	5/12	13
塗り絵 (大人の塗り絵サークル)	第2・4(木)	10:00～12:00	3	10,000	岩渕 幸子	5/12	12
ヨガ B (ヨガサークル)	第1・2(金)	13:30～15:00	1	12,000	永井久美子 浅野るみ子	5/6	13
アートフラワー (アートフラワー研究会)	第2(金) 第4(土)	13:30～15:30	5	12,000	桑名真佐子	5/13	10
ビーズアクセサリー (ビーズアクセサリーを楽しむ会)	第3(土)	10:00～12:00	3	7,700	山口とも子	5/21	9
洋裁 B (古布リフォーム)	第2・4(土)	13:00～16:00	1	10,000	岩木 厚子	5/14	14
料理 B (男の料理)	5・9・11・1・3 月 第3(日)	9:30～13:30	3	3,000	佐藤 光恵	5/22	7

(3) 令和4年度内原市民センター運営方針及び重点目標（案）について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、コロナ禍における感染症対策を徹底した上で、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、内原地区コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、内原地区自治連合会（以下「自治連」という。）を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、自治連等における地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会や自治連との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、コミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、施設の利用状況や利用者数を踏まえ、駐車場の確保に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、自治連内に組織された防災対策会による防災訓練や研修会への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、防災対策会との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源

に恵まれている。このような市内の地域資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等の第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(4) 令和4年度内原市民センター事業計画(案)について

(ア) 地域コミュニティ活動の支援

内原地区自治連合会、水戸市社会福祉協議会内原支部、高齢者クラブ等の各団体の活動を支援するとともに、市民センターにおける寿大学、女性セミナーを始め、各種講座等を連携・協力して開催することにより、地域コミュニティ活動の促進に努める。

《内原地区自治連合会における主な事業》

- ・ふれあいハイク(歩く会)の開催
- ・内原地区市民スポーツ大会の開催
- ・クリーン作成の実施
- ・花壇コンクールの実施
- ・AED講習会の開催
- ・ふれあいまつりの運営支援
- ・視察研修会の開催
- ・広報紙「はばたく うちらは」の発行

《水戸市社会福祉協議会内原支部における主な事業》

- ・「おしゃべりサロンかたくり」の開催
- ・「スクエアステップうちらは」の開催
- ・「うちっこ広場」の開催
- ・「福寿のつどい」の開催
- ・高年者スポーツ大会の開催
- ・共同募金活動
- ・歳末地域たすけあい事業
- ・広報紙「福祉うちらは」の発行

(イ) 生涯学習活動の推進

内原地区における生涯学習活動の拠点として、市民センターにおいて地域の特性を踏まえた定期講座等の講座を開催するとともに、家庭教育学級等の各種事業を実施し、生涯学習活動の推進に努める。

なお、講座の開催や事業実施に際しては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、受講生や参加者等の感染防止に努めるものとする。

○ 定期講座の開催

新規の講座として、ケーナ教室を開設する。また、受講希望の多いストレッチ教室を1教室増設するとともに、子ども絵画教室を継続して開設する。

クラブについては、ウクレレほか11のクラブを継続して開設し、地域における生涯学習活動の推進・拡大を図る。

○ 女性セミナー講座の開催

開講式を兼ねて移動学習を実施するほか、ウクレレ演奏等3講座を開設し、講座を通し知識・教養を深めとともに、受講生相互の交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
6月9日(木)	移動学習「ばらの魅力の再発見」	いばらきフラワープーク	—
10月27日(木)	「ウクレレ演奏会」	市民センターホール	ウクレレ L a w a
12月8日(木)	「松崎家のおせちと裏おせち」	市民センター調理室	松崎 篤子 氏
2月16日(木)	養生気功「呼吸健康法」	市民センターホール	森川 文恵 氏

○ 家庭教育学級の実施

① 内原認定こども園家庭教育学級

親子のふれあいを深めるとともに、家庭における教育力の向上を図るため、保護者及び園児を対象とした事業を実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
1月16日(月)	おもしろ理科先生 「紙で作ってあそぼう！」	内原認定こども園	おもしろ理科先生登録講師
1月17日(火)			

② 内原小学校家庭教育学級

親子のふれあいやコミュニケーションを通して、子供たちの豊かな人間性を育むとともに、保護者間の交流を深めることを目的とした事業を実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月1日(金)	開級式、授業参観	内原小学校	—
9月～12月	校長先生による講話 「子育て論」		折本 正巳 校長
11月初旬	グループワーク 「子育ての悩み」		—

○ 夏休み子ども教室の開催

夏休み期間中を利用し、小学校低学年の児童（保護者同伴）を対象に子ども教室を開催し、子供たちの創造力を高め、物を作る楽しさを醸成する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
8月8日(月)	ネイチャークラフト「大きな松ぼっくりで作ろう森の宝物」 対象者：小学3年生以下の児童及び保護者	市民センターホール	大城 繁雄 氏

○ 一般教養講座の開催

① スマホ体験講座

市民の誰もがデジタル化社会に取り残されず、デジタル技術の恩恵を享受し、生活をより便利で豊かにすることに寄与することを目的として実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
11月29日(火)又は 11月30日(水)	「シニア向け はじめてのスマホ体験講座」 対象者: 概ね60歳以上の方	市民センター 会議室	スマートフォン アドバイザー

② 短期講座

受講生に好評な味噌づくり講座を継続して実施し、味噌の作り方を学ぶ。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
1月28日(土)	味噌づくり講座	市民センター 調理室	秋葉 節夫 氏

○ 内原寿大学の開催

活動を休止していた寿大学を再開し、高齢者の健康の保持・増進や生きがいづくりに資するとともに、参加者相互の交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月21日(木)	「フレイル」予防講座	市民センター ホール	野崎 貴行 氏
10月20日(木)	移動学習 稲敷市方面	稲敷市 大杉神 社ほか	—
2月16日(木)	ボッチャ教室	市民センター ホール	内原地区スポ ーツ推進委員

○ 内原市民センター・水戸市生涯学習サポーター協働企画講座の開催

みと好文カレッジにおける「さきがけ塾(生涯学習サポーターチャレンジ講座)」の受講終了者である生涯学習サポーターとの協働で、「満蒙開拓青少年義勇軍」をテーマに、平和について学ぶ講座を開催する。

開催時期	内 容	場 所	備 考 (講師等)
12月以降	「満蒙開拓青少年義勇軍」を テーマとした講座	鯉淵学園農業 栄養専門学校	内原オリーブ

※開催期日及び内容等の詳細については、今後協議の上、決定する。

○ 芸能発表会・文化展の開催

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた上で、定期講座等の受講生の成果発表の場として、10月又は11月を目途に芸能発表会、文化展を開催し、受講者の学習意欲の向上を図るとともに、未受講者に対し受講を促す契機とする。

(ウ) 子育て支援事業等への協力

子育て中の親子が気軽に集い交流し合う「子育て広場」に対し、運営の支援・協力を
をするほか、市民サロンを「市民センターこどもスペース」として、小学生に開放
する。

○ 子育て広場

- ・開 設 日 毎月第1・第3月曜日 午前10時～11時40分
- ・開設場所 内原市民センター ホール・和室
- ・対 象 者 0歳～就学前の幼児及びその保護者
- ・運営団体 内原子育て支援の会

○ こどもスペース

- ・開 設 日 毎週火曜日・木曜日 午後3時～午後5時
- ・開設場所 内原市民センター 市民サロン
- ・対 象 者 小学生
- ・内 容 受付簿に氏名等を記入し、各自勉強や読書、遊び等自由に利用



ばらの魅力の再発見！ ～いばらきフラワーパーク～

参加者募集

2021年、いばらきフラワーパークは四季の花々が五感を刺激する体験型のフラワーパークに生まれ変わりました。園内には900種ものバラに出会える「バラテラス」「色別バラ」「香りのバラ」「バラのトンネル」などバラの魅力を体感できるエリアや、様々なアクティビティが広がっています。

期 日 令和4年6月9日（木）

※雨天中止

集合時間 8時50分 内原市民センター

募集人数 20名（先着順）

対 象 内原地区内在住一般女性

参加費 3,000円（入園料・昼食代込み）

申込み 6月1日（水）～6月6日（月）

※定員になり次第締め切ります。

参加費を添えて内原市民センターへ直接お申込みください。

受付時間は9:00～17:00まで 土・日・祝日は除きます。

問 合 せ 内原市民センター ☎259-4044

日程表

内原市民センター

9:00発



いばらきフラワーパーク

10:00～15:00



内原市民センター

16:00着



※次回10月はウクレレ演奏会を予定しております。

今後の感染状況等により移動学習を中止にさせていただく場合がございます。



入口での手洗いの実施



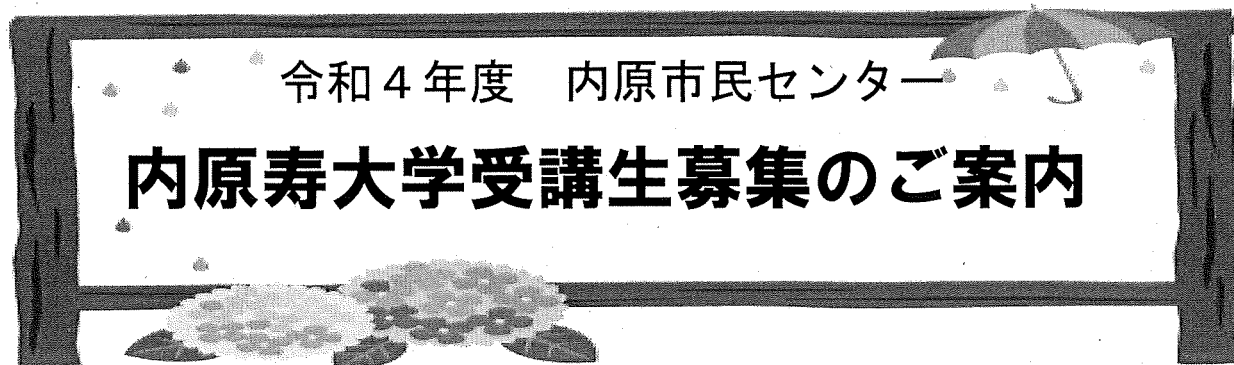
マスクの着用



距離の確保



外出時の検温



新型コロナウイルス感染防止のため、活動を休止しておりました内原寿大学を開講いたします。

寿大学につきましては、これまで、運営委員の皆様のご協力により、年度当初に受講生を募集し、開講式を行ってまいりましたが、運営委員さんのご負担が大きいことから、本年度から、開催の都度、市民センターが、回覧文書により受講募集のご案内をすることとなりました。

今年度の事業につきましては、運営委員さんとも協議の上、下表のとおり計画いたしました。新型コロナウイルスの感染状況等により、中止又は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

なお、裏面に第1回「フレイル」予防講座の募集案内を記載しております。お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

令和4年度 内原市民センター寿大学事業計画

回	期日・場所	内 容	備 考
1	7月21日(木) 内原市民センター ホール	・「フレイル」予防講座 介護予防を兼ね、実技 を交えて実施します。	
2	10月20日(木) 稲敷市方面	・移動学習 稲敷市の大杉神社など を見学します。	※期日・場所が 変更になる場合 があります。
3	2月16日(木) 内原市民センター ホール	・ポッチャ教室 高齢者向けのスポー ツ体験教室です。	

～ 裏面をご覧ください。～

第1弾

フレイルを知って、学んで、健康維持！！

「フレイル」予防講座

「フレイル」とは、身体の機能が衰え、物忘れや閉じこもりが進むなど、加齢に伴い心身の活力が低下し、要介護に至る手前の虚弱な状態のことです。新型コロナウイルス感染拡大により、外出を控え、身体を動かすことや友人等と会う機会が少なくなっている今、お仲間同士でお誘いの上、フレイルを防ぎましょう。

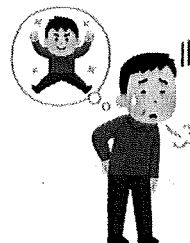
こんな方、是非ご参加ください！



・今の健康状態を
このまま維持したい



・最近気分が落ち込んで
外出がおっくう



・もう少し元気を
取り戻したい!!

【日 時】 令和4年7月21日（木）10:00～11:30

【場 所】 内原市民センター ホール

【講 師】 健康運動実践指導者 野崎 貴行 先生

【対象者】 内原地区に在住の60歳以上の方

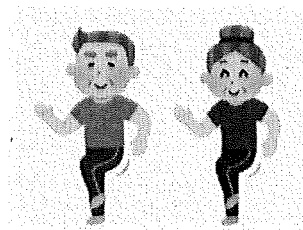
【募集人数】 30人

【参加費】 無料

【申込み】 6月20日（月）～7月1日（金）
（土日・祝日を除く 午前9時～午後5時の間）
内原市民センターの窓口で直接、又は電話で
お申し込みください。

【その他】 当日は、運動のできる服装で、タオル、飲み物をご用意の上、感染症防止のため、マスク着用でご参加ください。

【問合せ】 内原市民センター ☎259-4044



水戸市内原市民センター運営審議会委員名簿

〔任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日〕
*令和3年6月24日～令和5年3月31日〕

職	ふりがな 氏 名	選出区分	団体等名及び役職名	備 考
委員	おおくぼ あさゆき 大久保 朝幸	市民活動団体	(元)内原地区自治連合会長 (元)国校区自治会長	
委員	くぼた くにお 久保田 罔男	市民活動団体	内原地区自警団グリーン パトロール隊長	
委員	つばい はるえ 坪井 春江	学識経験者	水戸市社会福祉協議会 内原支部長	
委員	いわき あつこ 岩木 厚子	社会教育関係者	市民センター講座講師	
委員	おりもと まさみ 折本 正巳	学校教育関係者	水戸市立内原小学校長	
*委員	さるや ゆうこ 猿谷 裕子	社会教育関係者	(元)市民センター講座講師	

水戸市内原市民センター職員名簿

職	ふりがな 氏 名	在職年数	主 な 担 当 事 務
所長	ゆみの たもつ 弓野 保	1年2か月	・市民センター運営審議会に関すること ・施設の管理運営に関すること ・地区会事業に関すること
職員	かわい なつこ 川井 奈津子	3年2か月	・教室、定期講座に関すること ・寿大学に関すること ・地域協働学校に関すること
職員	のざわ すみえ 野澤 すみ江	3年2か月	・短期講座に関すること ・女性セミナーに関すること
職員	こばやし ひろこ 小林 弘子	0年2か月	・家庭教育学級に関すること ・庶務に関すること ・経理に関すること